

「歴史の里」 志段味古墳群の概要

なごや歴史文化活用協議会の構成団体である名古屋市教育委員会では、志段味古墳群と周辺の豊かな自然環境を一体的に保存・活用し、五感で感じる体験学習を通して、学びとにぎわいを創出できる場として「歴史の里」の整備を進めています。

○ 基本理念

古代ロマンを五感で体感 ―「学び」と「にぎわい」のある地域づくり―

○ 基本方針

1. 貴重な文化財、自然環境の保存
2. 歴史・文化の体感・体験
3. 過去と未来をつなぐ歴史・文化の拠点づくり
4. 市民と連携し、協働する仕組みの形成



「歴史の里」マスコットキャラクター

○ 全体スケジュール

- ・平成 26 年 3 月 「歴史の里」基本計画の策定
- ・平成 26 年 10 月 「志段味古墳群」が国指定史跡に指定
- ・平成 27 年 3 月 「歴史の里」実施設計の策定
- 史跡志段味古墳群保存管理計画の策定
- ・平成 29 年 3 月 古墳・緑地部分の整備完了(→部分オープン)
- ・平成 31 年 3 月 「歴史の里」ガイダンス施設(仮称)の開館(予定)

○ ガイダンス施設の主な機能

- ・志段味古墳群等から出土した遺物の展示
- ・古代のモノづくりや生活の体験
- ・古代に関する講演や講座
- ・志段味古墳群見学の起点



ガイダンス施設外観イメージ

※ 本件のアプリケーションは、ガイダンス施設が起点となることを想定しています

○ 志段味古墳群の特徴

1. 古墳時代(3世紀後半～7世紀)のほぼすべての時期の古墳がある。
2. 前方後円墳、帆立貝式古墳、円墳、方墳など、いろいろな形の古墳が点在している。
3. 長さが100mをこす大型の古墳から直径10m程度の古墳までさまざまな規模の古墳が存在する。
4. 山の頂上や山裾、河岸段丘上など、自然の地形を巧みに利用して古墳が造られている。

◇ 1～4の特徴が、一日で見てまわれる範囲(約1.7平方キロメートル)に集まっているため、実物の「古墳図鑑」のような場所だといえます。

※ その他、「歴史の里」志段味古墳群の詳細については、「歴史の里」ホームページ(<http://www.rekishinosato.city.nagoya.jp>)をご覧ください。



「歴史の里」のマップ